亀山オペラ普及事業

ヘンゼルとグレーテル

みんなでつくる 亀山オペラ

One Kameyama Opera: Created by Everyone

出演

嶋原美友紀

佐波真奈己

福嶋 勲（客演）

杉本佳代

伊藤安未

桐生 優

作曲：E.フンパーディンク　指揮：小松 桃　演出・美術・日本語歌詞：鳴海康平

児童合唱：亀山オペラ児童合唱団（公募）

バレエ：SK feel Ballet

ピアノ：村山 響

吹奏楽：亀山市吹奏楽団



2027.

2.28 日　14：00開演（13：30開場）　亀山市文化会館 大ホール

全席指定 一般2,500円 中学生以下1,000円 ※未就学児入場不可 【2026年11月7日（土）チケット発売開始】

主催：亀山市地域社会振興会（亀山市文化会館）　後援：亀山音楽協会

助成：一般財団法人地域創造、公益財団法人岡田文化財団　制作協力：鈴々楽団

「みんなでつくる亀山オペラ」は、亀山市文化会館が制作する市民参加型オペラです。その第1回の公演としてフンパーディンク作曲の名作オペラ『ヘンゼルとグレーテル』を上演します。
大人から子供まで楽しめるこのドイツ・オペラを今回は、オリジナルの日本語歌詞で演奏します。日本語訳詞を担当するのは、津市に拠点を置く劇団「第七劇場」を主宰する鳴海康平氏。今回の舞台では演出と舞台美術も担当します。キャストは亀山市文化会館シアターフレンズ（専属アーティスト）の鈴々楽団を中心に構成。児童合唱は三重県在住の小学4年生から高校生までの公募で集まった子どもたちが担当します。また、オペラと言えばオーケストラで演奏しますが、今回は亀山市吹奏楽団と鈴々楽団のピアニスト・村山響の特別編成による演奏でお送りします。バレエは亀山市にスタジオがあるSK feel Balletの生徒さんたち。ここかしこに「亀山の音楽文化」が薫る、亀山文化会館の新しい挑戦の舞台をどうぞお見逃しなく！

出演



嶋原美友紀 ヘンゼル



佐波真奈己 グレーテル



福嶋 勲（客演） 父



杉本佳代 母



伊藤安未 魔女



桐生 優 妖精（眠り／露）

指揮



小松 桃

東京音楽大学器楽専攻（ピアノ）卒業。オペラ公演のコレペティトゥア・副指揮等音楽スタッフや、伴奏ピアニストとして活動。P.グラス《浜辺のアインシュタイン》、S.シャリーノ《ローエングリン》など現代オペラ作品にも取り組む。2024年イタリア・モンテフェルトロ音楽祭にてヴェルディ《レクイエム》（抜粋）を指揮。ピアノを海老原直美、石井理恵、伴奏法を河原忠之、指揮を今村能の各氏に師事。藤原歌劇団団員。岩手県出身。

演出・美術・日本語歌詞



撮影：松原豊

鳴海康平

第七劇場、代表・演出家。1979年北海道紋別市生まれ。三重県津市在住。早稲田大学在籍中の1999年に劇団を設立。これまで国内28都市、海外5ヶ国11都市（フランス・ドイツ・韓国・台湾）で作品を上演。ポーラ美術振興財団在外研修員（フランス・2012年）。2014年、三重県津市美里町に拠点を移設。現代演劇のほか、オペラではこれまでメノッティ「泥棒とオールドミス」、モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」、マスネ「サンドリヨン」、ビゼー「カルメン」などを演出。

児童合唱：亀山オペラ児童合唱団（公募）
バレエ：SK feel Ballet
ピアノ：村山 響
吹奏楽：亀山市吹奏楽団

編曲：宗川諭理夫　吹奏楽指導：今村照行
児童合唱指導：佐波真奈己、山崎千裕
音楽アドバイザー：玉崎優人
舞台監督：平岡希樹（有限会社現場サイド）
照明：島田雄峰（LST）　演出助手：木母千尋
宣伝美術：橋本デザイン室　制作アシスタント：佐波真奈己

みんなでつくる 亀山オペラ Kameyama Opera: Created by Everyone

2月28日 日 14:00開演（13:30開場）

亀山市文化会館 大ホール

全席指定 一般2,500円 中学生以下1,000円

2026年11月7日（土）チケット発売開始　※未就学児入場不可

チケット販売所
亀山市文化会館、青少年研修センター、フジヤ
亀山エコー案内所、鈴鹿ハンター

プレイガイド
チケットぴあ https://t.pia.jp/【Pコード546-016】
ローソンチケット https://l-tike.com/［Lコード：41677］



亀山市文化会館 三重県亀山市東御幸町63
JR亀山駅から徒歩7分／東名阪自動車道 亀山ICより車で約10分
※駐車場には限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用ください。